

測量機器業界初の鉛フリーはんだ採用

1. 要 旨

株式会社トプコンは、測量機器業界で初めて有害物質である鉛を含まないはんだを使用した測量機器の生産・販売を開始致しました。

2. 経 緯

当社は 2001 年度に策定しました環境ボランティアプランの重要項目のひとつとして「2004 年度までに、全製品で鉛フリーはんだを採用」する計画を推進してまいりました。さらに、2006 年 7 月から指定有害化学物質を含む電気・電子機器は販売できなくなる欧州連合（EU）の環境法規制にも対応していく必要があるため、2002 年度から全社横断的な「鉛フリーはんだ委員会」を編成し積極的に取組みを進めてまいりました。

3. 詳細説明

鉛フリーはんだ委員会」での鉛フリーはんだの各種組成における耐熱性、作業性、耐久性などの検討やテスト分析の結果、Sn-Ag-Cu 系を選定し、社内製造品プリント基板への鉛フリーはんだ採用の第一弾として測量機器業界で初めて、ローテーティングレーザ RL-H3A および RL-H3B、ならびに新製品のデジタルセオドライト「DT-200 シリーズ」に採用致しました。

4. 今後の計画

2004 年度末までには全製品での社内製造品プリント基板への鉛フリーはんだ の採用を完了させる計画で、当社の測量機器・医用機器・産業機器の全製品について順次切替えをすすめて行きます。

また、EU 規制への対応は 1 年後の 2005 年度末を目標に全製品・全部品について鉛フリー化への切替えを完了する計画です。